

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 6 日 (2022.1.6)

【公開番号】特開 2021-140275 (P2021-140275A)

【公開日】令和 3 年 9 月 16 日 (2021.9.16)

【年通号数】公開・登録公報 2021-044

【出願番号】特願 2020-35326 (P2020-35326)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/02 (2006.01)

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/02 5 0 0

G 0 6 F 3/01 5 6 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 11 月 25 日 (2021.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

押下操作を受け付けるキースイッチを備えるキー入力装置であって、
前記キースイッチを振動させる振動機構と、
前記振動機構の振動を制御するパルス波を発生させる振動パルス発生部と
を備え、
前記振動機構は、前記振動パルス発生部にて発生させたパルス波のパルス幅及びパルス
数に従い振動する
ことを特徴とするキー入力装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のキー入力装置であって、
前記振動機構は、
前記キースイッチが配設される天板と、
前記天板を下方から支持する支持台と、
前記支持台上に、前記天板を振動可能に保持する保持部材と
を備え、
前記天板及び支持台のうちの一方には、永久磁石が配設されており、
前記天板及び支持台のうちの他方には、コイルが配設されており、
前記コイルは、前記振動パルス発生部にて発生させたパルス波に基づく通電により、電
磁石として機能し、前記永久磁石に作用して前記天板を振動させる
ことを特徴とするキー入力装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載のキー入力装置であって、
前記振動パルス発生部にて発生させるパルス波のパルス幅及びパルス数の設定を受け付
ける振動設定部を備える
ことを特徴とするキー入力装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載のキー入力装置であって、

前記キースイッチの押下操作を検出する操作検出部を備え、
前記振動パルス発生部は、前記操作検出部が押下操作を検出した場合に、発生させたパルス波を出力する

ことを特徴とするキー入力装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載のキー入力装置であって、
音を出力する音出力部と、
前記操作検出部が押下操作を検出した場合に、音出力部から音として出力させるパルス波を発生させる音パルス発生部と
を備え、

前記音出力部は、前記音パルス発生部にて発生させたパルス波のパルス幅及びパルス数に基づいて音を出力する

ことを特徴とするキー入力装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のキー入力装置であって、
前記音パルス発生部にて発生させるパルス波のパルス幅及びパルス数の設定を受け付ける音設定部を備える

ことを特徴とするキー入力装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載のキー入力装置であって、
マウスであることを特徴とするキー入力装置。